

ニュージーランドの医療システム

ニュージーランドの医療システム概要

ニュージーランドでは一般的に、医療に関する最初の間合せ先は GP (General Practitioner=開業医) になります。GP が適切であると判断した場合には、あなたを専門医や病院へ紹介する事もあります。

GP、A&M (アクシデント&メディカル) クリニックや専門医が有料であるのに対し、専門的治療を公立病院で受ける場合は通常、あなたがニュージーランド市民権保持者、Residence Visa 保持者、又は Work Visa を 2 年間継続的に保持していれば費用は掛かりません。もし、個人的に医療保険に加入していたり、実費での治療を望む場合には、私立病院の利用もできます。

ニュージーランドでは、GP に登録する事をお勧めしています。GP はあなたの健康を維持する助けをします。GP は、あなたに他の医療サービス、例えば婦人科の検診や予防接種などを勧めたり、糖尿病や高血圧といった健康状態の管理を手助けします。また、GP は禁煙といった健康的な生活を営むためのアドバイスも提供します。

あなたの GP は、あなたが必要とする検査 (例：レントゲン、血液検査、エコー) を受けられるよう取り計らいます。もし必要であれば、あなたの健康状態に必要なケアを受けられるように、専門医での検査や治療を紹介します。

具合が悪い時はどうすればよいか



もし、症状が深刻なものではなく、通常の診察が必要な場合

- GP (General Practitioner) に行ってください。

自分に合った GP を探すには：

- 友人に聞く、もしくは電話帳を調べる。
- 最寄の Citizens Advice Bureau (CAB) または、ヘルスライン (0800 611 116) に電話する。
- オークランド内であれば、下記からあなたがお住まいのエリアの GP が探せます。
 - <http://www.yourlocaldoctor.co.nz/> (英語)

もしも診療時間外や週末など、掛かりつけの GP での診察が受けられない場合には、A&M クリニックで診察を受ける事ができます (夜間や早朝)。

もし、深刻に具合が悪かったり、症状がかなり深刻で歩行や運転が不可能な場合、又は事故による怪我の場合

- 最寄の A&M クリニックか、公立病院の緊急窓口に行ってください。
- 緊急の場合には (例：心臓発作) 救急車を呼んで下さい。
 - 電話番号は 111



病院の救急サービスは年中無休 24 時間運営です。緊急な状況の場合には、GP からの紹介なしで病院に行くことができます。このサービスは医療緊急事態のみで、深刻な症状の患者への治療を優先します。



もしも専門医に掛かる必要がある場合は、GP で相談と紹介を受けてください。あなたの GP は、更なる診断や治療が必要とあれば、あなたを公立病院または私営の専門医に紹介します。公立病院で全ての医療サービスを提供している訳ではありませんので、ご注意ください。

ヘルスライン：0800 611 116

こんな時は、政府の運営するヘルスライン・サービス（0800 611 116）で無料のアドバイスを受ける事ができます。

- 具合が悪いけれど、GP に行く必要があるか判断できない。
- 具合の悪い家族や友人の為に、緊急にアドバイスが必要。
- 祭日でも開いている、最寄の GP や薬局がどこにあるか知りたい。



無料の医療アドバイスは年中無休 24 時間ご利用できます。（午前 9 時から午後 6 時までは、電話通訳がご利用できます。）

料金について

- ニュージーランド市民権保持者、Residence Visa 保持者と 2 年継続の Work Visa 保持者は、公立病院に掛かる際は無料です。それ以外のビザの方は有料となります。
- もし、自分が無料で公共医療を受けられるか確信がない場合は、下記サイトでチェックできます。
<http://www.health.govt.nz/new-zealand-health-system/eligibility-publicly-funded-health-services>
- GP、A&M クリニックや私営のサービスは有料です。料金は各クリニックによって違います。ただし、GP に患者登録していたり、コミュニティーサービスカード保持者であれば割引料金が適用されます。
- 赤ちゃんや幼児に必要な予防接種や、検診には無料のものもあります。

薬と薬物治療

- 殆どの場合、処方箋薬は 1 品\$5 です。
- 通常、6 歳未満の子供に対する処方箋は無料です。
- 年間 20 品目以上の処方箋薬が必要な家族は、Pharmaceutical Subsidy Card (PSC)の対象になり、割引が適用されます。薬局に問い合わせください。
- 週末のサービス、薬品の宅配や繰り返しの処方箋は、別途料金が掛かる事もあります。（薬局にて調剤前に処方箋に対する費用について、問い合わせてください。）



その他の医療費

- 私営での待機的治療（緊急でない選択的な治療や手術）に必要な検査、レントゲンや診断の為の検査は、有料になる事があります。
- 海外旅行の為の特別な予防接種は、有料になります。
- 個人の医療保険でカバーされない場合は、私営医療機関（例：私立病院）での全てのサービスは全額本人負担となります。

 あなたと GP

General Practitioner (GP) 又は、プライマリー・ヘルスケア提供者


プライマリー・ヘルスケア提供者は、健康診断、予防接種、妊産婦ケア、あなたが健康で居る為の一般的健康維持に関するアドバイスや治療を提供します。プライマリー・ヘルスケアは地域コミュニティーにて提供されます。これには、General Practitioners (GPs)、看護師、助産師、歯科療法師や薬剤師が含まれます。

殆どの GP や、プライマリー・ヘルスケア提供者は、Primary Health Organisation (PHO) という機関に属しています。

PHO 加盟の提供者は通常、幅広いサービスの為の公的助成を受けています。

- GP は、あなたが選び、GP クリニックに登録します。GP クリニックは、あなたの健康状態を記録し、薬剤の処方を含め、あなたの健康を維持するためのサービスを提供します。オークランドにお住まいの場合、GP へ到着時又は事前に、無料の電話通訳を依頼することができます。（詳細は GP 登録案内を参照ください。）
- もしあなたに、公立の病院、検査機関や専門医による診断が必要な場合は、GP は適切な機関へ紹介状を送ります。もしも、病院の予約に通訳が必要であれば、その旨 GP に伝え、紹介状に記載してもらいます。GP からの紹介状が送られた後は、病院から予約確定の連絡を待ちます。予約は、緊急度により優先されるので、2ヶ月から6ヶ月待つ事になるかもしれません。
- 予約が確定したら、病院から手紙で詳細を受け取ります。（例：日時、場所、医師の名前など）手紙に記載された電話番号に連絡して、病院に予約の承認をしてください。
- 殆どの検査結果は（例：研究室での検査、レントゲンやエコー、血液検査など）患者ではなく GP に送られます。通常 GP は結果に深刻な心配がある場合は速やかに患者に連絡しますが、そうでない場合は連絡しません。検査結果を知りたい場合には、あなたから GP に問い合わせます。
- 病院の中には、いくつかの専門医療サービスを持たない所もありますので、あなたに必要なサービスのために、他の病院に転送する事もあります。

下記は、ニュージーランドでの GP への登録に関して、良く受ける質問です。

なぜ登録が必要なのですか？

答え：掛かり付けの医者を持つという事は、あなたの健康と幸せな生活にとって重要です。医者はあなたの健康を保つ手助けをし、また多くの場合には、他の医療サービスが利用できるよう援助します。

あなたが GP 登録をした場合、これらの特典があります。

- 掛かり付けの医者での診察料が安くなります。
- GP の処方箋は\$5 しか掛かりません。
- 必要であれば、無料の通訳が利用できます。
- GP は、子宮頸がん検診や、乳がん検診をあなたに通達したり、子供の予防接種のお知らせを送ります。
- 追加のサービスとして、糖尿病や高血圧の管理に対するサポートや、禁煙のお手伝いなどによる健康な生活のためのアドバイスをします。
- 登録は同時に、あなたと GP、そしてそのチームとの信頼関係を築く事につながります。（GP と継続的な信頼関係を持つ患者は、病気の診断が早く、病院の滞在期間が短くなる傾向にあります）

登録は簡単です。費用も掛かりませんし、あなたとご家族、そして地域コミュニティーに役立ちます。

どうやって登録するのですか？

答え：登録は、あなたがいつも利用する医者が所属する開業医院またはクリニックに連絡します。通常、医師、看護師または受付の用意した用紙を記入します。この用紙は、あなたの個人情報、例えば氏名、年齢、生年月日、住所や民族性を聞いてきます。登録で集められた情報は、Privacy Act 1993 と、Health Information Privacy Code 1994 という法律により守られます。

どうして私が登録する事が地域に役立つのですか？

答え：ニュージーランドの殆どの GP は、Primary Health Organisation (PHO)に所属しています。PHO は、地域の人々がプライマリー・ヘルスケアを、手頃な料金で受けられる事を目指しています。

GP、看護師、マオリへのサービス提供者と、その他のプライマリー・ヘルスケア提供者が PHO で共に働く事により、地域の健康へのニーズがより満たされる事になります。

PHO は、地域人口へのニーズに応じた公的助成を受けます。基本的に、貧しい地域、高齢者や医療サービスのニーズの高い住民の多い地区では、公的助成が多く得られるため、GP やその他の医療サービス提供者の料金は低くなります。

2つの異なる GP に登録する事はできますか？

答え：できません。一番頻繁に利用する医院・クリニックに登録してください。これは、あなたが他の医院やクリニックを利用できないという意味ではありませんが、診察料の割引といった特典は受けられません。

今の GP を変えたくなったり、他の GP に登録したい場合は？

答え：いつでも GP を変えることができます。単純に、新しい GP に登録するだけです。変更は Ministry of Health に通達され、そこから以前の GP の所属する PHO に、あなたが他の GP に登録した旨連絡されます。Ministry はあなたの新しい医院・クリニックや PHO の名前を以前の GP には知らせません。この変更の手続きにはしばらく掛かる事もありますので注意してください。その為、GP 登録によって得られる特典が即座に適用されない事もあります。（例：診察料の割引）

私の登録情報はどうなるのですか？

答え：あなたが GP に登録すると、GP の所属する PHO はあなたから得た情報を使って患者登録を作成します。この登録は Ministry of Health に送られ、そこで機密情報として保管されます。

Ministry of Health は、この情報を元に PHO に提供する公的助成額を算出します。また、あなたの最新の個人情報を保管し、ケアの質を監視します。

登録したくない場合は？

答え：登録は完全に任意です。もしあなたが登録しないとしても、GP で必要なケアを受ける事ができます。ただし、登録による特典、たとえば診察料の割引は受けられません。

私の子供を登録する事はできますか？

答え：16歳未満で、あなたが保護する子供であれば登録できます。医院の受付で、登録には何が必要か問い合わせてください。

家族の代理で登録する事はできますか？

答え：できません。あなたが家族から委任された法定代理人である場合を除き、16歳以上の家族は自身で登録する必要があります。あなたが家族に代わって登録用紙や説明書を入手してあげることは問題ありません。

他にも、GP登録による特典についての情報は、こちらのサイトを参照ください。

<http://www.yourlocaldoctor.co.nz/> (英語)

District Health Boards - 地域医療保健委員会

地域ごとに提供される保健サービスは、District Health Board (DHB)によって主催されています。ニュージーランドには20のDHBがあります。政府は税金からDHBに資金を提供しています。

DHBは公立病院、メンタルヘルス、歯科やコミュニティーでの医療サービスを提供します。また、DHBはコミュニティーを母体とした機関、例えばPHOに対して資金を提供し、地域コミュニティーへのケア提供と援助をしています。

DHBは、マオリ、南太平洋諸国の人々、その他の文化圏の人々と協力し、適切で、利用しやすく、彼らのニーズに沿った内容のサービスを提供する義務があります。

DHBのリストは、Ministry of Healthのウェブサイトに掲載されています。

<http://www.health.govt.nz/>

公立病院 – Public Hospitals

公立病院と、関連するコミュニティー・サービスは、District Health Boardの資金で運営されています。

公立病院は高レベルの医療ケアを提供します。大抵の人は救急医療ケアを公立病院で受けています。

病院は、医療、外科、マタニティー、手術室、高齢者ケア、メンタルヘルス、コミュニティー医療（地区担当看護師）と、レントゲンやスキャンなどによる診断サービスを提供しています。



- 救急受付は、深刻な事故や緊急な病状の患者を治療します。最高6時間の待ち時間を要する事もあります。
- 外来診療は、予約のある患者のみ受け付けます。患者はGP、専門医や助産師から紹介されます。
- 公立病院は、救急、GP、専門医から紹介を受けた患者を受け入れています。
- 全ての待機医療サービス（緊急を要さないサービス）には待ち時間があります。
- 公立病院で全てのサービスを提供している訳ではありません。

通訳サービス

全ての病院と、公共医療サービスでは、訓練を受けた通訳を無料で利用できます。

Community Health Care – 地域保健医療

公立病院を運営すると共に、DHB はコミュニティーでのサービスも提供しています。

含まれるのは：

- 0 歳から 5 歳未満の子供に対するケア
- 助産師による、産前ケアと、出生から生後 6 週間までの新生児とその母親への家庭訪問。
- 自宅での看護ケア（例：傷の手当や注射）
- 看護師とコミュニティー医療従事者による、健康と病気の予防の促進やリハビリ。
- 救急車サービス
- 障害者のニーズに対する査定サービス
- パーソナルケア・ホームヘルプ・レスパイトサービス（介護者に休養と与えるために、被介護者を施設に一時預かる福祉事業）
- 学校での保健指導サービス
- 歯科サービス
- 地域社会支援サービス

健康の専門家がコミュニティーに提供するものは：

- プランケット看護師（5 歳未満の乳幼児専門）
- 地区担当巡回看護師
- 保健師
- 関連保健専門家、例えば作業療法士、理学療法士やソーシャル・ワーカー
- ニーズ査定
- ホームヘルパー（パーソナルケア・レスパイトケア）
- 歯科療法師
- コミュニティーサポートワーカー

救急車サービス

ニュージーランドでは、救急車サービスは St. John's Ambulance（病院にも政府にも属さない慈善信託機関）が提供します。

- ニュージーランド居住者は、政府補助でカバーされない救急車での搬送費用の一部を支払う必要があります。
- 非居住者の場合、救急車による搬送費用の全額を支払う事になるかもしれません。あなたが政府補助の資格を有するかは、Ministry of Health のウェブサイトでもチェックできます。
<http://www.health.govt.nz/new-zealand-health-system/eligibility-publicly-funded-health-services>
- 事故による個人的な怪我と認められる場合は、救急車利用の費用は Accident Compensation Corporation (ACC) によって支払われます。詳しくは www.acc.co.nz を参照ください。
- DHB が、患者を他の DHB に搬送するために救急車を手配した場合、費用は通常 DHB が支払います。
- DHB から個人宅や DHB 以外の施設への搬送費用は、利用者に請求されます。（私用貸切）
- 救急車の料金や、個人貸切料金については、最寄の St. John 地方事務所までお問い合わせください。番号は 0800 ST JOHN (0800 785 646) です。

歯科医療

- 歯科医療は、私営歯科医によって提供されますので、費用は個人が支払います。ただし、入院患者が公立病院で受ける歯科治療は除きます。
- 基礎歯科治療は、子供と 18 歳未満のフルタイムの学生は無料です。
- 18 歳以上で個人所得が無い場合で、無料歯科治療を受けられるケースもあります。
- 矯正治療（ブラケット・歯列矯正）は有料です。
- 低所得者で、急性の歯痛がある場合は、Work and Income 担当者と歯科治療費の補助について相談してください。

検査プログラム

ニュージーランドには、この国で一番一般的ながんに対する検査プログラムが幾つかあります。

- **Breast Screen Aotearoa（乳がん検査）**
ニュージーランド全国乳がん検査プログラムは、45 歳から 69 歳の女性に対し、無料の乳がんチェックを提供します。詳しくは www.breastscreen.govt.nz こちらを参照ください。
もし、オークランドの北部か西部にお住まいの場合は、Asian Health Support Services（アジアン・ヘルス・サポート・サービス）に連絡し、乳がん検査の予約を取る事ができます。検査を受けるクリニックでは、通訳のサポートが受けられます。09 488 4663 まで連絡してください。
- **National Cervical Screening Programme（子宮頸がん検査）**
全国子宮頸がん検査プログラムは、子宮頸がんで毎年亡くなっていく女性の数を減らす事を目標としています。20 歳から 69 歳の女性が受ける事ができます。この検査は、子宮頸部の細胞変異をチェックする事で、がんが発達する危険を減らします。
詳しくは、www.cervicalscreening.govt.nz を参照ください。
- **Bowel Screening（大腸がん検査）**
ニュージーランドは世界でも大腸がん発生率の最も高い国のひとつです。大腸がん検査は、がんを早期発見する事により治療の成功率を高め、命を救う事ができます。重要な事ですが、大腸がんは発達において警告となる兆候も、症状も無いことがあります。2011 年 10 月より、Waitemata DHB 地区（オークランド北部と西部）にお住まいの 50 歳から 74 歳の男女が、この無料検査プログラムに参加し、大腸がんの初期兆候をチェックしています。これは 4 年間に渡る試験運営で、結果によりこのプログラムが全国展開するか決定します。
詳しくは、www.bowelscreeningwaitemata.co.nz を参照ください。

乳がん検査、子宮頸がん検査、大腸がん検査を受けたい場合は、掛かりつけの GP に相談してください。

役に立つリンク

下記のリンクは、あなたの健康管理に役立つ情報です。

Asian Health Support Service (Waitemata DHB) – アジアン・ヘルス・サポート・サービス

www.asianhealthservices.co.nz - アジアンヘルスサービスに関する情報

www.asianhealthservices.org.nz – アジア人患者へのサポートサービス

www.amhcs.org.nz – Asian Mental Health Support Service（アジア人のためのメンタルヘルス・サポート）

CADS Asian Counseling service – アジア人のための、アルコール・ドラッグサービス (CADS) 個別及び、家族に対するカウンセリング（面談、電話、メール）

<http://www.cads.org.nz/>

Asian Smokefree Community Service – アジア人の為の禁煙サポート

Waitemata PHO のサイトをご覧ください。

www.waitematapho.org.nz

Healthpoint

GP、病院や専門医、マタニティーサービス、歯科医その他の最新情報が探せます。

www.healthpoint.co.nz

Breast Screening Services—乳がん検査

ニュージーランドの全国乳がん検査プログラムは、45歳から69歳の女性が無料で受けられます。

www.breastscreen.govt.nz

Cervical Screening Services—子宮頸がん検査

ニュージーランドの全国子宮頸がん検査プログラムは、20歳から69歳の女性が受けられます。

検査は子宮頸部での細胞の変異をチェックし、がんが発達する危険を減らします。

www.cervicalscreening.govt.nz

Bowel Screening Services—大腸がん検査

2011年10月より、Waitemata DHB 地区（オークランド北部と西部）に在住の50歳から74歳の男女が無料検査で大腸がんの初期兆候をチェックしています。

www.bowelscreeningwaitemata.co.nz

Pregnancy and Newborn Screening—妊婦と新生児の検査

あなたと、あなたの赤ちゃんに対する検査プログラムです。

www.nsu.govt.nz/current-nsu-programmes/antenatal-newborn-screening-programmes.aspx

Child Immunisation—乳幼児の予防接種

予防接種アドバイスセンターは、予防接種とワクチンによって避けられる病気に関する情報を提供しています。

www.immune.org.nz

GP を探すには？

オークランド在住者は、お住まいや職場の近くの GP を探す事ができます。

www.yourlocaldoctor.co.nz

Midwife（助産師）を探すには？

The Maternity Services Consumer Council

www.maternity.org.nz

The New Zealand College of Midwives

www.midwife.org.nz

歯科医を探すには？

The Dental Council of New Zealand

www.dcnz.org.nz

理学療法士（Physiotherapist—フィジオセラピスト）を探すには？

The New Zealand Society of Physiotherapists

www.physiotherapy.org.nz

検眼医（Optometrist—オプトメトリスト）を探すには？

The New Zealand Association of Optometrists

www.nzao.org.nz

Sexual Health and contraception services

家族計画に関するサービス

www.familyplanning.org.nz

オークランド地域の District Health Board

District Health Board (DHBs) は、管轄地域における医療と身障者サービスの提供や公的助成を行います。オークランドでは3つの DHB が運営されています。

Auckland DHB (オークランド中心部) www.adhb.govt.nz

Counties Manukau DHB (オークランド南部) www.cmdhb.org.nz

Waitemata DHB (オークランド北部・西部) www.waitematadhb.govt.nz

オークランドの Primary Health Organisations (PHOs)

ニュージーランドの殆どの GP は Primary Health Organisation (PHO) に所属しています。PHO は地域の住民に利用しやすい料金でプライマリ・ヘルスケアを提供する事を目的にしています。

Alliance Health Plus Trust www.alliancehealth.org.nz

Auckland PHO www.aucklandpho.co.nz

East Health Trust PHO www.easthealth.co.nz

National Maori PHO www.hauoracoalition.maori.nz

ProCare Networks Ltd www.procare.co.nz

Waitemata PHO Ltd www.waitematapho.org.nz

Settlement Support New Zealand

新しい国へ移住するという事は簡単ではありません。Settlement Support は、あなたに必要な情報やサービスを無料でアドバイスすることにより、新生活を支援します。

www.ssnz.govt.nz

Citizens Advice Bureau – 市民相談所

Citizens Advice Bureau (CAB) は、各種の問題に対しサポートとアドバイスを秘密厳守で提供します。

www.cab.org.nz

このガイドは、Waitemata DHB の Asian Health Support Service によって作成されました。(2013年10月)

免責条項:筆者はこちらの書類における情報の質、並びに正確性を保証するにあたり、考えられる適切な対策を全て講じております。しかしながら、もし不正確であると考えられる情報が見つかった場合、sue.lim@waitematadhb.govt.nz に筆者宛てでお知らせ下さい。情報は時折予告なしに変更、消去、加筆、或いは修正される場合があります。本サイト内で言及されている他サイトの内容、並びに他サイトで言及されているサービスに関する情報、内容、表現の正確性への責任は負いかねます。また、他サイトで言及されているサービスやサイト自体に関する明示的または黙示的ないかなる保証も負いかねます。こちらの書類は特定の個人の状況、事情の全てに対応するものではありません。

Acknowledgements:

This document is translated in Japanese language by Ayumi Shibata (Settlement Support Coordinator, Auckland Council) and checked by Yuki Kamiya (Japanese Interpreter - Member of Society of Translators and Interpreters)